

# 埼玉佛教

令和 2 年 10 月 第224号

令和 2 年10月21日 発行  
No.224

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂 4-13-18

一般財団法人 埼玉県佛教会

電話 (048) 861-2138

FAX (048) 864-6649

発行人 倉持 秀裕

http://saibutu.net

印刷所 関東図書株式会社



右の梵字は梵字勉強会の講師・児玉義隆先生に書いていただきました。般若心経の後部の『ギャアテイ・ギャアテイ・ハラギャアテイ・ハラソウギヤアテイ・ボウジソワカ』が書かれています。これは弘法大師空海さんが疫病が流行った際に護符として書かれたとの伝承から、新型コロナウイルスの終熄を願い児玉先生にお書きいただきました。世界中が通常の生活に一日でも早く戻れますよう祈念いたします。



## 目次

コロナ禍による生活形態の変容……	2
アンケートの回答……	2
九州豪雨へ義援金……	3
訃報……	4
埼玉県佛教青年会 梵字勉強会……	4
事務局日誌……	4
編集後記……	4
書籍のご紹介……	4



## コロナ禍による

### 生活形態の変容

現在、世界中を襲っている新型コロナウイルスですが、宗教界にも大きな影響を及ぼしています。参拝者の規制や儀式の短縮や省略など多岐にわたり我々を悩ませています。

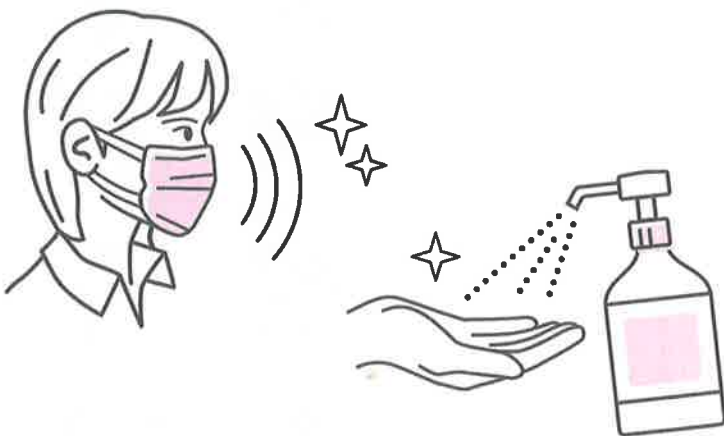
早期の終息を第一に願っているのですが、コロナ禍に対応した生活様式が求められています。本紙前号で皆様にコロナ禍に関するアンケートをお願いしたところ、多くの回答をいただきましたので、紙面にて公表します。

回答では三密を避け、消毒(アルコール除菌)をしているが共通して行われている事項となっていますが、検温やインターネットの活用などを行っている寺院もありました。また、行事の中止も目立ち、本来の法務を行うことができない厳しい状

## コロナ禍による檀信徒、布教対策についての回答

1 檀信徒の方々に対して行っている(行った)対策を教えてください。

- 来山者へのマスクの着用
- 三密(密集、密接、密閉)を避ける
- 手の殺菌、アルコール消毒
- 椅子、机等の用具の消毒
- 受付においてビニールシートの活用、パーテーションの設置
- 来山者への検温の実施
- 職員の検温と記録(毎日実施)
- 時間差での来山願い
- 寺報等で新型コロナウイルスの情報の提供
- 本堂の窓を半分開けている
- 棚経は希望者のみ実施又は中止
- 盆、彼岸会の中止
- ペットボトルでお茶の接待
- お守りの配布
- 鰐口の紐、水屋、摩尼車の使用禁止
- 啓発ポスターの掲示
- 郵便振替口座を活用し接触を減少
- 用件の対応は電話、FAX、メールを活用
- ビデオ、インターネットの活用



況がうかがえます。

通夜葬儀は通夜の中止、会食  
の中止など儀式の省略などが目  
立つ、それに対する危機感も意  
見としてよせられました。今後  
はどのように対応していくのか  
を当会を含め、各地区仏教会が  
検討協議していく必要性が感じ  
られる内容となりました。



### 九州豪雨へ義援金

去る8月21日、7月に九州地  
方へ大きな被害を出した九州豪  
雨の被災地支援のため、当会  
善意銀行（救済基金）から全日  
本仏教会に義援金を寄託した。

2 ご法務（葬儀、法要など）で行っている（行った）対策を教えてください。

□ 会食（飲食接待）の中止

□ 家族のみでの通夜、葬儀

□ 通夜の中止

□ 年回法要の中止

□ 参詣者の座席間隔を広くとる

□ マスク着用で読経、法話

□ 廻し焼香の実施

□ ネット中継の活用

□ 抗ウイルス薬の散布

□ 納骨時の参列者の制限

□ 使い捨て紙タオルの活用

□ 法話の中止

□ 助法のお断り（住職、副住職、親類で厳修）

3 今後、行う予定の対策について教えてください。

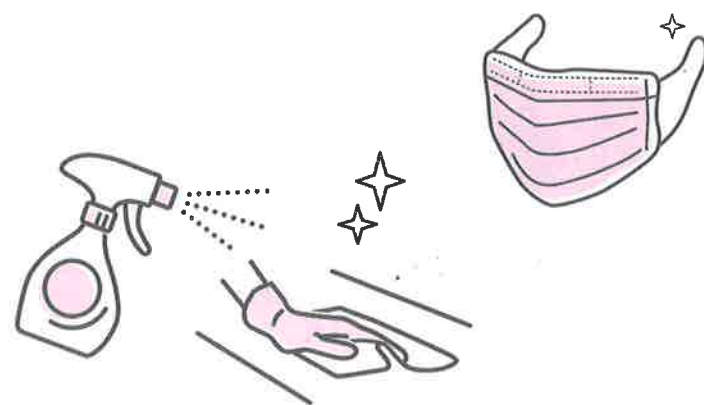
□ 彼岸会、元朝会（護摩）の実施を検討中

4 その他、ご意見をお聞かせください。

□ マスク不着用の方への対応が難しい

□ 儀式の簡略化が一層進んだような気がする、対策が必要では

□ 他業界の介入に注意



# 訃報

お悔やみ申し上げます。

令和2年 7月

17日 朝霞市金剛寺(智山)

岡野 忠正 師(65歳)

18日 皆野町円福寺(智山)

岩上 純一 師(73歳)

8月

3日 川越市観音寺(天台)

土屋 穎信 師(74歳)

5日 春日部市西光寺(浄土)

平岡 元善 師(81歳)

7日 久喜市大光寺(智山)

渡邊 尚実 師(54歳)

29日 行田市醫王寺(智山)

関口 久志 師(72歳)

9月

28日 さいたま市浄音寺(浄土)

野村島 成道師(93歳)

元評議員

**梵字勉強会**

埼玉県佛教青年会



去る9月28日、埼玉会館2階会議室において、埼玉県佛教青年会主催の梵字勉強会が開催された。講師は種智院大学教授の児玉義隆先生。参加者は15名。児玉先生の講義の後、各人が課題に取り組んだ。書き方や質問に児玉先生が回答、手本を示した。



# 事務局日誌

令和2年 8月

7日 ▼「埼玉青」写仏

13日 ▼夏期休暇(～16日)

9月

9日 ▼人権埼玉幹事会(金子事務局長)

務局長)

15日 ▼「埼玉青」写仏

28日 ▼「埼玉青」梵字勉強会

# 編集後記

金木犀の香りがふわつと香り、空高く、秋めいてきました。

日々マスクをしてソーシャルディスタンス、そして新しい生活様式が当たり前になってきました。時には大きく深呼吸、気分転換に身体を動かしたり、ストレッチをためないように過ごしていきたいものです。

今回、同封しましたポスターは、「新型コロナウイルス感染症予防に関するお願い」として埼玉会館内に掲示しております。各寺院様でもご活用いただけますと幸いです。

# 書籍のご紹介

今年2月に開催した埼玉佛教文化講座で、講師としてお世話になりました飯沼康祐師(神奈川県川崎市天台宗福昌寺)の新刊のご紹介です。

精進料理レシピ集「簡単!お寺ご飯2」が徳間書店より発売中です。

野菜使い切り精進料理、白粥など定番料理に加え、心とカラダを調える献立など、彩りあざやかな精進料理76品が掲載されています。ぜひ、書店、ネット書店などでお買い求め下さい。

# 簡単!お寺ご飯2

